

## 平成25年度 上越市生活科部 活動報告

部長 小出佳子

### 1 研究主題 地域に根ざし、子どもに根ざした生活科の授業づくり

#### 2 研究の概要

生活科部会では、「地域に根ざし、子どもに根ざした生活科の授業づくり」を主題に掲げ、地域の特色や子どもの実態を踏まえ、子どもが主体的に学ぶ授業を生み出すアイデアやヒント、気づきの質を高める教師支援に焦点付け研究を深めることとした。

今年度は、平成25年11月1日に春日小学校・高志小学校を会場に開催された平成26年度全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会新潟大会プレ発表会、平成24・25・26年度新潟県小学校教育研究会指定生活科研究中間発表会、平成25年度第30回新潟県生活科・総合的な学習研究大会の公開授業の参観と協議会への参加を通し、すぐれた授業に学びながら、部会の研究内容を深め、部員一人一人の生活科の授業力向上を目指すこととした。

#### 3 研究の実際

##### (1)公開授業から

###### ①春日小学校の実践から

###### ○研究の概要

「自分を見つめ、豊かにかかわり合う子ども」の研究主題のもと、目指す子ども像を「課題を自分のこととしてとらえ、主体的に活動を展開していく子ども」と掲げ、研究に取り組んでいる。当日は、2つの授業が公開され、参会者は、明るい表情で楽しそうに自分の思いを語っている主体的に学ぶ子どもの姿に感激した。また、活動を広げ、深めるための教師支援や地域連携のあり方等、多くの視座を得ることができた。

###### ○公開授業

【1年 「どうぶつさんとなかよし」 授業者 小坂 良範 教諭】

【2年 「ツルるんばたけのサツマイモさん」 授業者 金子 鮎美 教諭】

###### ②高志小学校の実践から

###### ○研究の概要

「生き生きと探究し、学びを実感する子ども ～地域に学び、自分の未来を拓く生活科・総合をめざして～」を研究主題に掲げ、生活科・総合的な学習を中核とした教育課程を編成して研究に取り組んでいる。当日は、2つの授業が公開された。参会者は、子ども主体の探究的な学習のあり方や伝え合いにより個の学びが深まる姿等を見て、単元展開の工夫の視点や教師支援のあり方等を学び、子どもと教師で創り出す生活科の魅力を確認することができた。

###### ○公開授業

【1年 「やぎさんといっしょ」 授業者 木村志津子 教諭】

【2年 「レッツゴー！たんぼたんけんたい！～秋を楽しもう～」  
授業者 野上 幸代 教諭】

##### 4 成果と課題 ～公開授業、協議会から得られたこと～

- ・活動や体験が言葉を豊かにし、言葉が活動や体験を豊かにする。言葉に表すことで無自覚だった気づきが自覚され、質的にも高まっていく。互いに伝え合い、交流し合う活動は、協同的な学びを促すとともに、個々の気づきの質を確実に高めていく。
- ・「気づきの高まり」には、無自覚なものから自覚された気づきへ高まる場合や一つ一つの気づきから関連づけられた気づきへと高まる場合、さらには、自分自身への気づきへと高まる場合があり、言語活動と深くかかわってくる。言語活動を充実させたい。
- ・活動の中で「書く」体験をいかに位置づけていくかが大切である。「書く」ことで思考し、「書く」ことで自分自身の取組を振り返らせることができる。どの場で書かせていくか、意図をもって位置づけていくことが必要である。
- ・地域に根ざした生活科授業の実現には、地域との連携は不可欠である。地域連携の方策についても新たな視点から探っていくことが大切である。
- ・子どもを見取る確かな目と追究する必然性のある課題に高めていく教師支援のあり方を今後も探っていくことが必要である。